



unite for
children



(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織
岐阜県ユニセフ協会

〒509-0197 岐阜県各務原市鷺沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階
☎ 058-379-1781 Fax 058-379-1782
E-mail: gifuken@unicef-gifu.jp

ユニセフ通信

2013 秋・冬 Vol 4 号

第35回ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金 全国一斉の街頭募金活動に、ご協力をお願いします!

昨年、全国52カ所で開催された第34回ユニセフ ハンド・イン・ハンド
募金活動は1,269件、50,465,429円になりました。



(公財) 日本ユニセフ協会HPより

栄養不良 子どもたちの現実

世界では、年間約310万人の子どもが貧困による栄養不良で命を落としています。これは、5歳未満児の死亡原因の45%にあたります。また、1億6500万人もが乳幼児期の栄養が足りず、健全な成長を阻まれています。栄養不良の弊害は、命の危機ばかりか知能や発達の遅れにも及び、その後の子どもたちの人生を脅かし続けます。母親のおなかの中にいるときから2歳になるまでの間は子どもの命が次々に危険に晒される期間です。乳幼児期の赤ちゃんは外界に対する免疫を十分に持っていないため、あらゆる年代の中で最も命の危険が高い存在です。

母親の妊娠中の栄養が足りなかった場合、その危険はさらに高まります。

子どもの命と未来を左右する「1000日間」の支援

ユニセフは今、子どもが母親のおなかの中にいる時から2歳になるまでの「出生前後1000日間」を特に重視し、母子をケアする検診や栄養補給、母乳育児の推進や保健員の養成など、世界の子どもの命と健やかな成長を守るため、乳幼児の栄養不良の改善に全力で取り組んでいます。乳幼児期のなかでも身体や脳の基礎がつけられるこの大切な1000日に、母子に必要な栄養やケアが行き届けば、その後の子どもの一生を支える大きな力になります。

日本ユニセフ協会は、世界の危機に瀕している子どもたちを守り、幸せな未来を実現するため、“手と手をつなぐ”ハンド・イン・ハンド募金キャンペーンを展開し、より多くの方にこのような現状を知っていただき、ユニセフの活動を支援していただきたいと思います。

11月23日(土・祝)は岐阜県ユニセフ協会2周年企画 JR岐阜駅・北口駅前広場「ユニセフ 子どもの広場」にあつまろう!

ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金は、「世界の子どもの笑顔のために」の想いを共有し、みなさま一人ひとりがボランティアとして参加できる身近な国際協力活動です。大人から子どもまで、毎年多くの方々がボランティアとしてご参加くださっています。1979年の国際児童年に開始され、これまで、日本中のボランティア一人ひとりの想いを、世界の子どもたちへ届けてきたハンド・イン・ハンド募金も、今年で35回目を迎えます。一人ひとりにとってはささやかな活動でも、その輪が日本中に広がって、おおきな力となるハンド・イン・ハンド募金。ぜひ、一緒に世界の子どもたちへ笑顔を届けませんか。

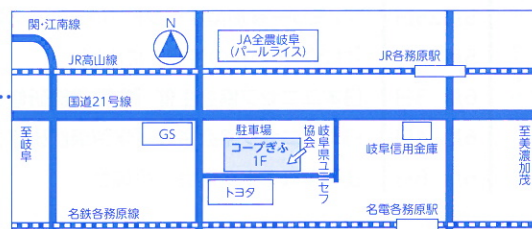


お気軽にお立ちより下さい!

岐阜県ユニセフ協会

〒509-0197 岐阜県各務原市鷺沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階

★交通★
JR高山線
各務原駅下車(普通のみ停車)西へ徒歩8分
名鉄犬山線
名電各務原駅下車(急行停車)西へ徒歩8分

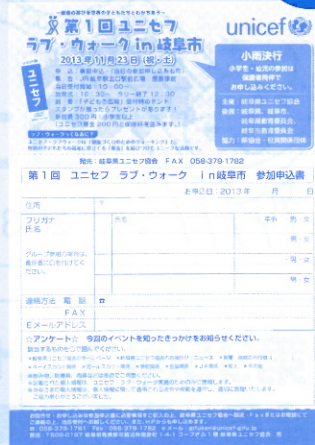


ポイントラリーコース（5ポイントでお土産あります。）

- ①JR岐阜駅信長像前⇒東地下道から長良橋通りへ十六銀行本店前を通って⇒
- ②円徳寺⇒岐阜中日ビル左折⇒③柳ヶ瀬あい愛ステーション⇒一番街を南へ、
- くすりのヒノデを右折し劇場通りを南へ⇒④金公園からくり時計・フジ棚の下
- ⇒金華橋通りへ出て岐阜駅に向かう。⇒東地下道を通り⇒⑤受付へ

思い思いのペースで歩いた汗が、ユニセフを通じて開発途上国の子ども達に役立てられるユニセフ ラブ・ウォーク。

歩くことで“健康づくり”をするとともに参加者の募金を開発途上国の子ども達のために役立てようという楽しいイベントです。日本では1983年に始まりました。



岐阜県ユニセフ協会は2014年度からの活動として、インド指定募金を進める予定です。

【インド 女子教育】指定募金 2014年～2016年（毎年、1千万円の募金を3年間継続する。）

茨城・千葉・岐阜などの日本ユニセフ協会 協定地域組織が合同で呼びかける募金です。

（岐阜県ユニセフ協会は、インド女子教育指定募金として、毎年150万円を目標に掲げています。）

プロジェクトの目標

- A. 子どもにやさしい学校やシステムを整える
- B. 初等教育で、女の子も男の子と同じ教育を受けるためのはっきりした目標を決める
- C. 恵まれないグループの子どもたちや女の子への教育支援プログラムを増やす
- D. 州政府が女の子への教育のために教師育成システムを強化する

みなさまのご協力が必要です。

みなさまのご支援で、支援対象の州の教育制度や政策を改善し、400,000人の女の子たちを助けることができます。

どうぞあたたかいご協力をお願いいたします。

活動報告 2013年4月～9月

- 4月15日 ボランティア連続講座
- 4月19日 「はぎわらの森の宝島」 下呂星雲会館・打合せ
- 4月24日 日本ユニセフ協会の岐阜市立梅林中学校出前学習会
「アフリカのことを学ぼう」に参加
- 4月27日 兵庫県ユニセフ協会主催
「こどもの権利条約・学習会」に参加
- 5月 3日 清洲市立図書館主催「ユニセフパネル展」パネル貸出
- 5月12日 第3回 各務原健康まつりに出展
- 5月25日 ファミリー参加型イベント「はぎわらの森の宝島」に出店
- 5月26日 「はぎわらの森の宝島」に出展
- 6月 3日 日本ユニセフ協会主催「学習講師研修会・熊本」に参加
- 6月 4日 日本ユニセフ協会主催「学習講師研修会・熊本」に参加
- 6月 6日 岐阜県ユニセフ協会・役員会

- 6月10日 コープぎふ総代会実感コーナーに出店
- 6月29日 コープぎふ長良店周年祭に出店
- 7月17日 恵那市立飯地小学校募金活動
- 7月19日 瑞穂市立南小学校ユニセフ募金の受け取り・出前学習
- 7月23日 県立多治見看護専門学校出前学習会
- 7月27日 西濃ピースフェスティバルに出店
- 7月27日 「夏休みこどもの広場」ユニセフを知ろう!
体感・実感・あなたが選ぶ90分
- 7月31日 輪之内町教育委員会「わのうち未来塾」出前学習会
- 8月 1日 ふれあい福寿会館
「ふれあいサマーフェスティバル2013」に出店
- 8月 2日 「ふれあいサマーフェスティバル2013」に出店
- 8月 6日 岐阜県小中学校拡大代議員会にて、ユニセフのご紹介
- 8月20日 「夏休みこどもの広場」ユニセフを知ろう!
体感・実感・あなたが選ぶ90分

～予定されている活動～



ラジャスターン州政府が運営する学校で学ぶプージャ。州政府とユニセフは協力して学校の運営を試験的に始めた。
UNICEF/INDA2013-00421/Manpreet

女の子の教育戦略を地域ごとに立案

教育格差が大きいインドでは、女の子が学校に行かない理由が地域によってさまざまです。ユニセフは、各州が地域性を鑑みて立案した女の子の入学率促進やコミュニティの意識改革、政府職員へのジェンダーに関する講習や、女の子のためのクラブ活動の紹介などの活動を支援します。

女の子のための特別授業や施設改善

ユニセフは、生活技能教育や健康支援などの女の子のための特別授業や、女の子用のトイレの設置など、ハード面・ソフト面両方を支援し、女の子が通い続けられる学校の環境づくりを行います。



ユニセフが政府に働きかけて設置された、中学の女の子用のトイレ。
UNICEF/INDA2009-00243/Tom Sampson



トイレの外につくられた手洗い場で手を洗う女の子たち。
UNICEF/INDA2009-00263/Tom Sampson

- 8月21日 夏休みこどもの広場
- 8月22日 夏休みこどもの広場
- 8月25日 「動物サマーフェスティバルin長良川」に出店
- 9月12日 インド指定募金の打合せ（ユニセフハウス）
- 9月13日 岐阜県社会経済研究会 募金の受け取り
- 9月19日 イオンタウン名西 イベント広場打ち合わせ・下見
- 9月20日 東海学院大学授業に使用 ユニセフDVD貸出
- 9月23日 聖マリア女学院・バザーに出店
- 9月29日 西濃医療生協 「第14回健康まつり」に出店



「わのうち未来塾」出前授業



「夏休みユニセフ 子どもの広場」



岐阜県立多治見看護専門学校
出前授業

岐阜県ユニセフ協会を通して
日本ユニセフ協会へ募金を送りました。

○緊急・指定募金として（敬称略）

シリア緊急募金

生活協同組合コープぎふ
日東事務機（株）
岐阜県ユニセフ協会
個人
岐阜県学校生活協同組合
（東日本大震災緊急募金）

○通常募金として（敬称略）

生活協同組合コープぎふ
Saori's Birthday
日東事務機（株）
恵那市立飯地小学校
瑞穂市立南小学校
コープぎふ福祉事業部
ケアプランセンター 大洞虹の家
虹の会 岐阜地域部会 有志
岐阜県社会経済研究会
岐阜県ユニセフ協会

岐阜県ユニセフ協会
新ボランティアのご紹介（6月～9月ご登録 敬称略）

【お申し込み順】 大橋 美咲 井貝 順子 野田 裕子 清水 清一

役員メッセージ(ボーイスカウト、岐阜県学校生協、ガールスカウト) 敬称略

ユニセフ活動とボーイスカウト

日本ボーイスカウト岐阜県連盟 理事長 板津 敏彦



ボーイスカウトは子供たちが社会で自立し、奉仕ができるように育成をしています。その中でも世界を知ることは、最も大切なことです。

平成25年度の8月には、山口県のきらら浜において、第16回日本ジャンボリーが実施されました。大会には53の国と地域、13,000人余が参加しました。この大会の中で子供たちは平和の大切さと、参加した色々な国の子供たちと交歓をし、学んだことがたくさんあったことと思います。

平成27年には、同じ場所で第23回世界ジャンボリーが開催されます。この大会では、160を超す国と地域から3万人余の参加者で実施され、素晴らしい成果が期待されます。

ユニセフで行われている世界の子供たちが、平等で平和に暮らすことのできる環境づくりの一端を担えるよう私たちも協力してゆきます。

岐阜県学校生活協同組合

理事長 岩佐 孝 専務理事 堀 憲雄

私たち学校生協は、「組合員の仕事や生活をサポートするためのライフパートナーをめざす」岐阜県教職員17,500名を組合員とする職域生協です。協同組合の使命として、東日本大震災復興支援に取り組むと共に岐阜県ユニセフ協会の活動に積極的に参加しています。10月飛騨虹のフェアでの写真展／パネル展と募金活動や11月チャリティー絵画展での募金活動などに取り組んでいます。



ガールスカウト岐阜県連盟

連盟長 林 栄子

ガールスカウトは女性による女性のための、世界最大の社会教育団体です。国連との結びつきも深く、ガールスカウトの活動でユニセフを初めて知る少女がたくさんいます。野外活動、募金活動、趣味を活かした活動などを通して、自分と他の人々の幸福を考え行動できる、少女を育てていきたいと願っています。



ユニセフ・カードとギフトのご紹介 秋・冬号2013 2013年9月～2014年3月



ユニセフ製品は、製品代金の約50%がユニセフ活動資金として世界の子どもたちのために役立てられます。



年賀状 10枚
500円



カード・封筒 各10枚
2,000円



フィンガー・パペット／うさちゃん
サイズ:25×25cm 1,800円



ペーパー・ナプキン／ひとつの傘の下
素材:パルプ100%、1シート3枚重ね 900円
サイズ:16.5×16.5cm(四つ折り時)

イベント会場にて、お客様の声です。

「ユニセフのギフトやカードのデザインは、本当にすてきですね。」

「他のどこにも売ってなくて、ユニセフの募金にもなって、選ぶのがとても楽しみです。」